



2022年度第2四半期 決算説明資料

— 2022年1月～6月 —

目次

1. 2022年度 第2四半期 決算概況
2. セグメント別概況
3. 中期経営計画への取組み状況
4. 通期業績予想について
5. 参考データ

1

2022年度 第2四半期 決算概況

連結業績概況

セグメント別売上高・利益

セグメント別受注高・受注残高



連結業績概況

単位：百万円

	2021年2Q	2022年2Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	26,082	23,418	▲2,664	▲ 10.2%
売上総利益	6,584	5,757	▲826	▲ 12.6%
(対売上比)	25.2%	24.6%	-0.7pt	
販管費	4,189	3,959	▲230	▲ 5.5%
営業利益	2,394	1,798	▲596	▲ 24.9%
(対売上比)	9.2%	7.7%	-1.5pt	
経常利益	2,307	1,613	▲694	▲ 30.1%
(対売上比)	8.8%	6.9%	-2.0pt	
特別利益	272	152	▲119	▲ 43.9%
特別損失	2	83	+81	+3,446.0%
特別損益(計)	269	69	▲200	▲ 74.4%
四半期純利益※2	1,681	896	▲784	▲ 46.7%
(対売上比)	6.4%	3.8%	-2.6pt	
受注高	34,032	28,446	▲5,585	▲ 16.4%
受注残高	14,041	16,759	+2,718	+19.4%

2022年度	対業績予想
業績予想	進捗率
期初予想※1	
45,000	52.0%
-	-
-	-
-	-
3,000	59.9%
6.7%	-
2,900	55.6%
6.4%	-
-	-
-	-
2,000	44.8%
4.4%	-
-	-
-	-

PL概況

- 国内IT、海外ITともに堅調に推移したが、CRO子会社の連結除外により売上高減少
- 売上高同様、連結除外の影響などから営業利益・経常利益は減少
- 前年同期はCRO子会社の売却益が計上された一方、今期は保有投資有価証券の評価損が発生したこと等により四半期純利益の減少幅が拡大

受注高・受注残高概況

- 売上同様、国内IT、海外ITともに堅調に推移したが、CRO子会社の連結除外により受注高は減少
- 国内IT、海外ITともに受注残高が積み上がり前年同期比増加

※1. 2022年2月14日に公表した通期業績予想（期初予想）を記載

※2. 親会社株主に帰属する四半期純利益



セグメント別売上高・利益

単位：百万円

【売上高】

	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	16,377	77.1%	18,015	76.9%	+1,637	+10.0%
海外IT	4,862	22.9%	5,402	23.1%	+540	+11.1%
合計	21,240	100.0%	23,418	100.0%	+2,177	+10.3%

ご参考

CRO	4,841	—	—	—	▲4,841	—
CRO含む合計	26,082	—	23,418	—	▲2,664	▲ 10.2%

【セグメント利益】

	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
国内IT	1,324	8.1%	1,406	7.8%	+81	+6.2%
海外IT	257	5.3%	391	7.3%	+134	+52.3%
合計	1,582	7.4%	1,798	7.7%	+216	+13.7%

ご参考

CRO	812	16.8%	—	—	▲812	—
CRO含む合計	2,394	9.2%	1,798	7.7%	▲596	▲ 24.9%

セグメント別受注高・受注残高

【受注高】

単位：百万円

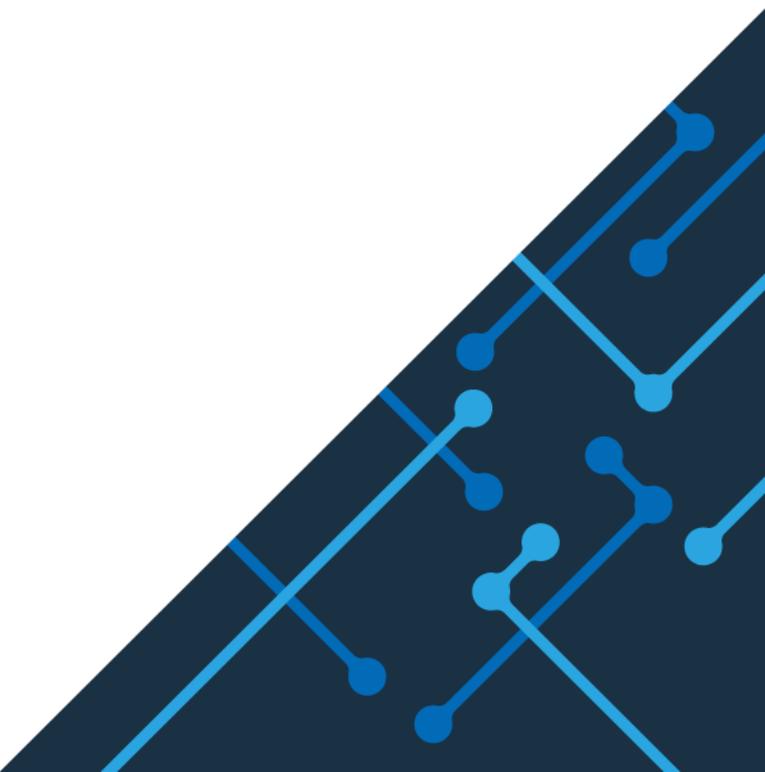
	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	18,843	75.9%	21,121	74.3%	+2,278	+12.1%
海外IT	5,977	24.1%	7,324	25.7%	+1,347	+22.5%
合計	24,820	100.0%	28,446	100.0%	+3,625	+14.6%

ご参考

CRO	9,211	—	—	—	▲9,211	—
CRO含む合計	34,032	—	28,446	—	▲5,585	▲16.4%

【受注残高】

	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	9,931	70.7%	11,407	68.1%	+1,476	+14.9%
海外IT	4,109	29.3%	5,352	31.9%	+1,242	+30.2%
合計	14,041	100.0%	16,759	100.0%	+2,718	+19.4%



2

セグメント別概況

国内IT事業

海外IT事業

単位：百万円

	2021年2Q	2022年2Q	前年同期比	
受注高	18,843	21,121	+2,278	+12.1%
売上高	16,377	18,015	+1,637	+10.0%
セグメント利益	1,324	1,406	+81	+6.2%
利益率	8.1%	7.8%	—	▲0.3%
受注残高	9,931	11,407	+1,476	+14.9%

概況

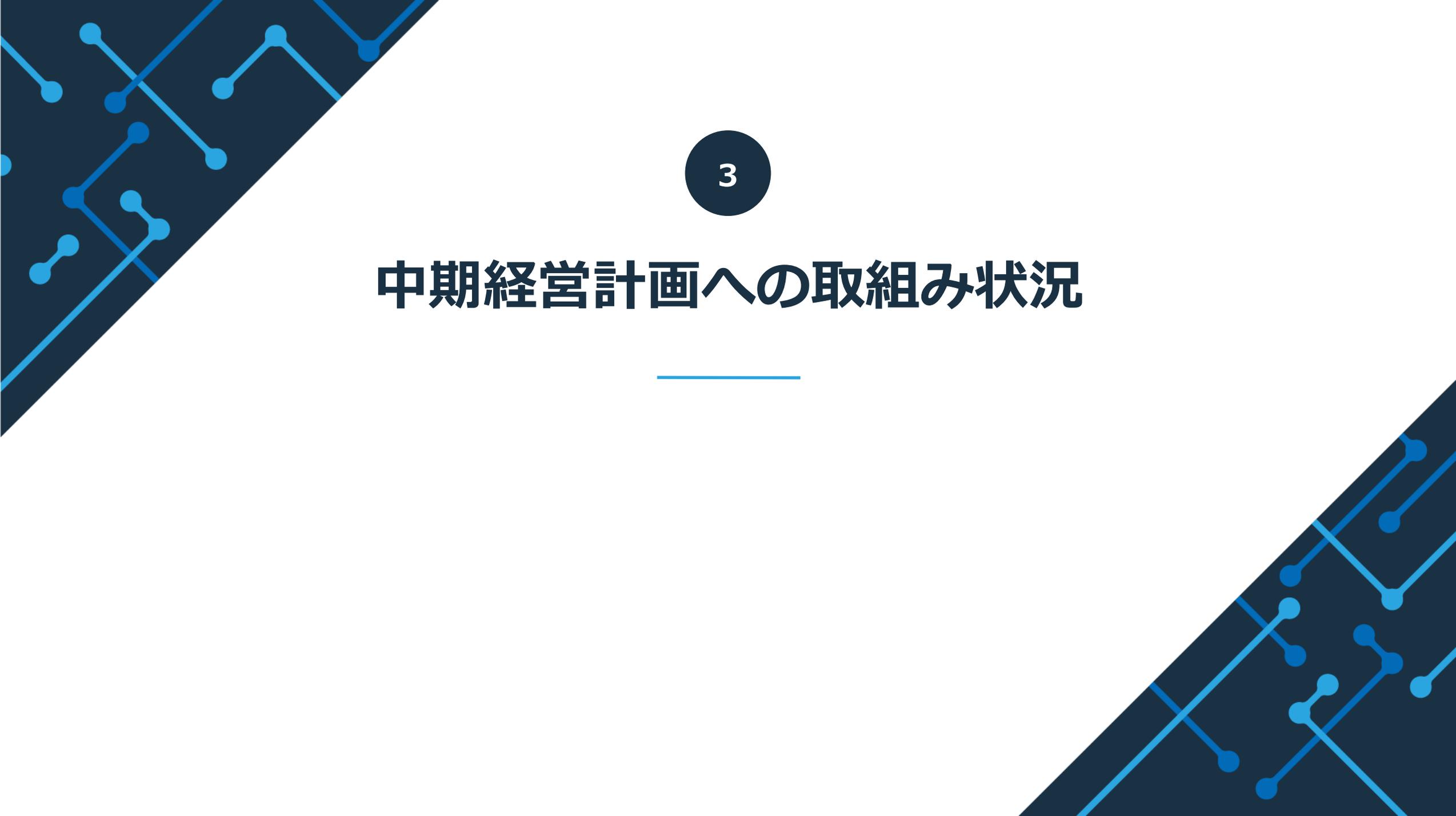
- 金融、製造業向け案件が伸長し、売上高が増加
- 増収に伴う増益があったものの、固定費等の負担増（CRO子会社負担分）により利益の伸長は緩やかに
- 受注高、受注残高は製薬向けをはじめ増加

単位：百万円

	2021年2Q	2022年2Q	前年同期比	
受注高	5,977	7,324	+1,347	+22.5%
売上高	4,862	5,402	+540	+11.1%
セグメント利益	257	391	+134	+52.3%
利益率	5.3%	7.3%	-	+2.0%
受注残高	4,109	5,352	+1,242	+30.2%

概況

- インドネシア子会社が主要顧客向け案件を伸ばし売上高増加
- 増収に加え、インド子会社の利益改善により増益
- インドおよびインドネシア子会社が主要顧客向け受注高を増加させたため受注高・受注残高増加



3

中期経営計画への取組み状況



中期経営計画骨子（フェーズ1：2022年度～2025年度）

既存受託事業における安定した収益の獲得及び
フェーズ2に向け継続的に新規プロダクト&サービスを生み出す仕組みの構築期間

成長戦略

【プロダクト&サービス】

- ・新規事業を継続的に立ち上げる仕組み・ビジネス基盤の構築
- ・“Human Centered Technology”コンセプトによる『共創』
- ・事業投資、人材投資の推進 約150億円

【既存受託事業】

- ・内部資源の拡充を図りながら成長を遂げる

高収益化戦略

- ・不採算事業の整理
 - ・経営効率化
- 約10億円の改善

コーポレート

- ・グループガバナンス体制や運用方法の見直し
- ・組織風土改革



テクノロジーとアイデアで、
社会にポジティブなインパクトを
与え続ける企業グループへ





中期経営計画への取組み状況

1. 成長戦略

- ✓ 概ね計画通りに推進中
- ✓ 事業投資については、財務戦略と併せて投資方針の詳細化を実施中

戦略		進捗状況
プロダクト&サービス	新規事業を継続的に立ち上げる仕組み・ビジネス基盤の構築	<ul style="list-style-type: none">・マーケティング・セールス体制の構築・社内プロセスやリスク管理などの新規事業に即した見直し・更新
	“Human Centered Technology”コンセプトによる『共創』	<ul style="list-style-type: none">・共創パートナーの選定・共創推進・事業開発の仕組みとPDCAサイクルの確立
	事業投資の推進	<ul style="list-style-type: none">・戦略投資委員会組成、意思決定ガイドラインの作成実施・投資全体の方針などは検討段階
既存受託事業	市場の好況を取り込み自律的な内部資源の拡充を図りながら、業界平均水準以上の成長を遂げる	<ul style="list-style-type: none">・採用強化：21年度比 新卒採用 3割増、中途採用 4割増を目標に推進中・M&Aなども継続検討

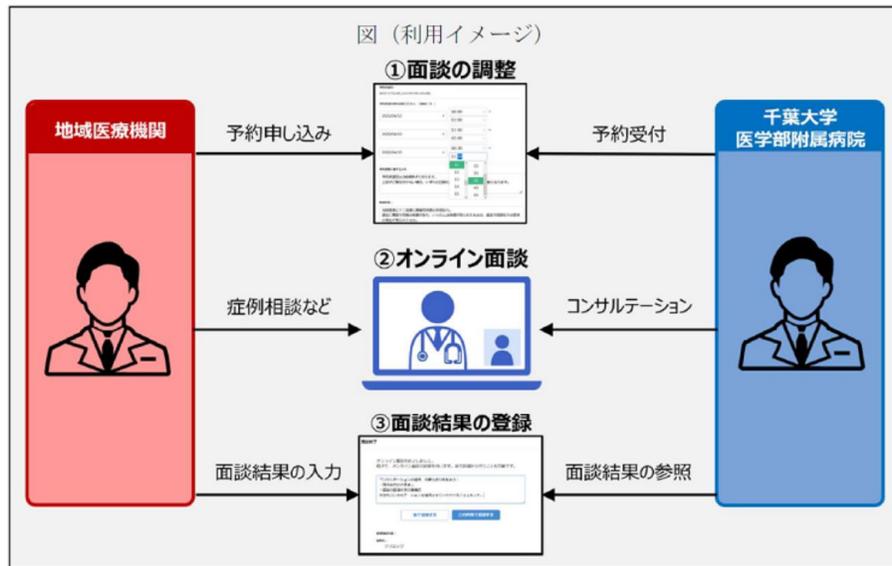




中期経営計画への取組み状況

プロダクト&サービスへの取組み 1

■ 「医師間オンラインコンサルテーションシステム」稼働



図：「医師間オンラインコンサルテーションシステム」利用イメージ

- CAC、千葉大学病院およびメディエイドの共同で、地域医療機関の医師が大学病院等の医師に症例等の相談ができる「医師間オンラインコンサルテーションシステム」の実証実験を開始。
- 医師間の症例相談や患者の紹介等を、セキュアなオンライン上で、スケジュール調整から相談履歴の管理等まで容易に実施できる。

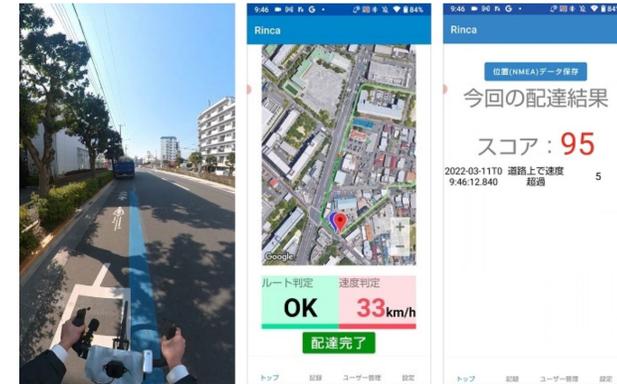


中期経営計画への取組み状況

プロダクト&サービスへの取組み2

■ 準天頂衛星システム「みちびき」とブロックチェーンを用いた配達員保険システムの実証実験を実施

本システムにより、市街地において配達員が走行した位置情報を正確（誤差1m以内）に取得でき、配達結果の評価が可能ということが判明



実証実験の様子（左から走行時の位置情報取得、リアルタイム判定、配達評価結果）

■ 感情認識AIをベネッセが子供向け英語オンラインレッスンに活用

オンラインレッスン中の講師の表情やジェスチャーをリアルタイム解析し、講師の品質向上に活用





中期経営計画への取組み状況

プロダクト&サービスへの取組み3

■創薬研究の効率化を支援する「RETIP」提供開始

化合物サンプルを扱う創薬研究業務を支援する統合サンプル管理ソリューションで、製薬企業や研究機関において化合物の研究や試験を行う研究者や、化合物サンプル管理者の業務効率化を支援



■医療従事者向け会員サイトプラットフォームの構築・運用サービスを開始

製薬企業が医療従事者向けに情報提供等を行うための会員制サイトのシステムサポート開始





中期経営計画への取組み状況

2. 高収益化戦略 3. コーポレート

- ✓ 高収益化戦略・コーポレートについても、計画通り取り組み中
- ✓ サステナビリティ経営委員会、サステナビリティ経営推進室を設置

戦略		進捗状況
不採算事業の整理	一部海外事業の整理	・ 海外子会社の構造改革プロジェクト計画策定中
経営効率化	固定費削減、合理化	・ 固定費削減施策推進中
グループガバナンス	体制や中計PDCAサイクルの見直し・推進	・ 中期経営計画を着実に実行するためにPDCAサイクルを強化し展開中 ・ 役員人事プロセス（役員選任／育成、サクセッションプラン）の策定中
組織風土改革	CACグループの認知度向上 CAC Vision 2030や中期経営計画の社内理解・浸透策の実施	・ 社内外へのブランディング施策実施中（4月よりグループCM、Vision Bookなどの浸透ツールの制作・配布など） ・ グループ内情報共有システム始動予定
	主体的な学びを促す人材育成 業績評価・人事制度の見直し	・ 中核子会社CACを中心に検討中





中期経営計画への取組み状況

各種認定の取得

DX認定

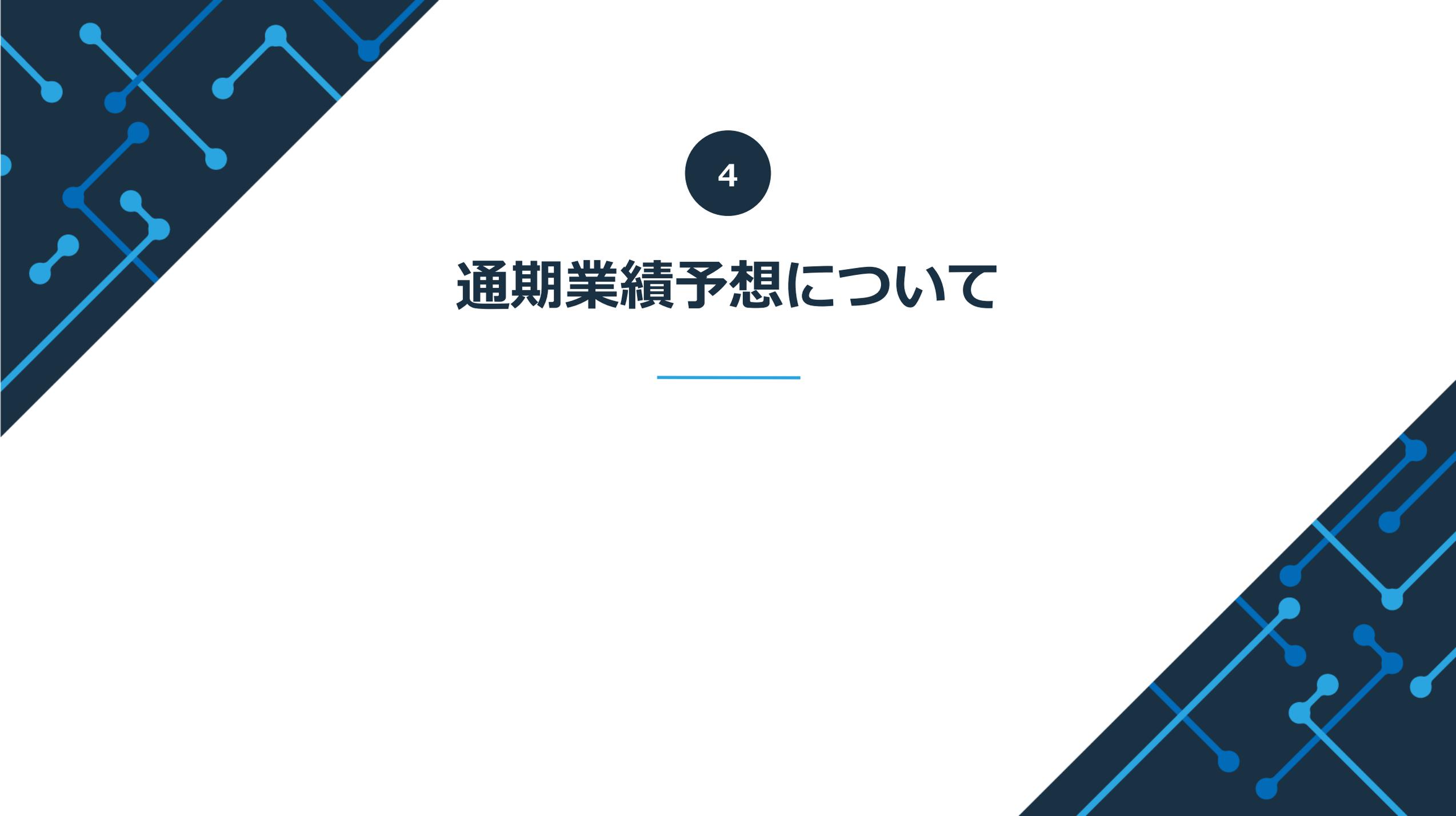
- ✓ 経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定
- ✓ DXへの積極的な取り組みをアピール材料として営業活動等に活用



金の認定

- ✓ 健康企業宣言東京推進協議会が運営する健康優良企業制度において、健康優良企業「金の認定」を取得
- ✓ 多様な働き方を実現する制度の整備や労働時間の適正化など、健康経営の取組みが評価された





4

通期業績予想について



業績見通し

- 主力事業である国内IT事業は堅調に推移しているため、業績予想は変更せず
- 配当予想も変更無（中間配当：30円）

単位：百万円

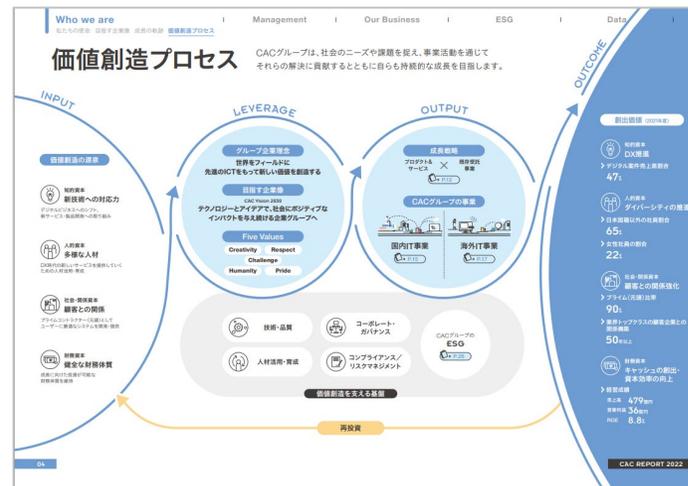
	2022年			2021年
	2Q実績	通期業績予想	進捗率	通期実績
売上高	23,418	45,000	52.0%	47,935
営業利益	1,798	3,000	59.9%	3,697
(対売上比)	7.7%	6.7%	—	7.7%
経常利益	1,613	2,900	55.6%	3,668
(対売上比)	6.9%	6.4%	—	7.7%
当期純利益	896	2,000	44.8%	2,476
(対売上比)	3.8%	4.4%	—	5.2%
配当予想（年間）		60円		60円





アニュアルレポート（CAC REPORT 2022）のご案内

当社グループのビジョンや中期経営計画、ESG等含め、定量的・定性的な情報をまとめて掲載



<https://www.cac-holdings.com/ir/pdf/2022/cacreport2022.pdf>

5

参考データ

業種別受注高

業種別売上高

セグメント別業種別受注高

セグメント別業種別売上高



業種別受注高

単位：百万円

	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	7,503	30.2%	8,202	28.8%	+699	+9.3%
製薬	4,762	19.2%	6,016	21.2%	+1,254	+26.3%
製造	3,953	15.9%	4,635	16.3%	+682	+17.3%
情報・通信	3,676	14.8%	3,728	13.1%	+52	+1.4%
サービス業など	4,925	19.9%	5,862	20.6%	+937	+19.0%
合計	24,820	100.0%	28,446	100.0%	+3,625	+14.6%

※CROセグメントを構成するCACクロアの株式譲渡に伴い、2021年1Qの実績はCROの受注高を除外して算出しています。





業種別売上高

単位：百万円

	2021年2Q		2022年2Q		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	6,624	31.2%	7,398	31.6%	+774	+11.7%
製薬	3,688	17.4%	4,002	17.1%	+313	+8.5%
製造	3,400	16.0%	3,759	16.1%	+359	+10.6%
情報・通信	3,184	15.0%	3,556	15.2%	+371	+11.7%
サービス業など	4,342	20.4%	4,700	20.0%	+357	+8.2%
合 計	21,240	100.0%	23,418	100.0%	+2,177	+10.3%

※CROセグメントを構成するCACクロアの株式譲渡に伴い、2021年2Qの実績はCROの受注高を除外して算出しています。





セグメント別業種別受注高

単位：百万円

	2021年2Q		2022年2Q		前年度比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	18,843	75.9%	21,121	74.3%	+2,278	+12.1%
金融	5,577	22.5%	5,853	20.6%	+276	+5.0%
製薬	4,574	18.4%	5,542	19.5%	+967	+21.2%
製造	3,282	13.2%	3,841	13.5%	+559	+17.0%
情報・通信	1,575	6.4%	1,695	6.0%	+120	+7.6%
サービス業など	3,833	15.4%	4,187	14.7%	+354	+9.3%
海外IT	5,977	24.1%	7,324	25.7%	+1,347	+22.5%
金融	1,926	7.8%	2,348	8.2%	+422	+22.0%
製薬	187	0.8%	474	1.7%	+286	+152.9%
製造	671	2.7%	794	2.8%	+122	+18.3%
情報・通信	2,100	8.4%	2,032	7.1%	▲67	▲3.2%
サービス業など	1,092	4.4%	1,674	5.9%	+582	+53.3%
合計	24,820	100.0%	28,446	100.0%	+3,625	+14.6%



セグメント別業種別売上高

単位：百万円

	2021年2Q		2022年2Q		前年度比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	16,377	77.1%	18,015	76.9%	+1,637	+10.0%
金融	5,140	24.2%	5,594	23.9%	+453	+8.8%
製薬	3,533	16.6%	3,666	15.6%	+132	+3.8%
製造	2,751	13.0%	3,131	13.4%	+379	+13.8%
情報・通信	1,471	6.9%	1,841	7.9%	+369	+25.1%
サービス業など	3,480	16.4%	3,781	16.1%	+301	+8.7%
海外IT	4,862	22.9%	5,402	23.1%	+540	+11.1%
金融	1,483	7.0%	1,804	7.7%	+321	+21.7%
製薬	155	0.7%	336	1.5%	+180	+116.5%
製造	648	3.0%	628	2.7%	▲20	▲3.1%
情報・通信	1,712	8.1%	1,714	7.3%	+1	+0.1%
サービス業など	862	4.1%	918	3.9%	+56	+6.5%
合計	21,240	100.0%	23,418	100.0%	+2,177	+10.3%

The image features a white background with decorative blue geometric patterns in the corners. These patterns consist of interconnected lines and dots, resembling a network or circuit diagram. The top-left and bottom-right corners are filled with a dark blue triangle containing these lighter blue patterns. The text is centered in the white space.

2022年度上期 主要ニュース



参考：主要ニュース(1/2)

2022/1/12	<p>アークシステム、クラウド型ワークスペース予約・来訪者管理システム「BRoomHubs」新バージョンリリース</p> <p>アークシステムは、ワークスペース予約管理サービス「BRoomHubs」の新バージョン（以下、「BRoomHubs v3」）をリリース。BRoomHubs v3は、リモートワークの普及やそれに伴うフリーアドレスの導入などに伴う、フリーアドレスの管理や貸会議室への転用等オフィス利用の変化・多様化に対応したワークスペースの見える化、管理や有効活用を促進する。</p>
2022/3/17	<p>CACの表情・感情認識AIをベネッセが英語オンラインレッスンの講師の指導品質向上に活用～ オンラインレッスン中の講師の表情やジェスチャーをリアルタイム解析～</p> <p>CACは、ベネッセが提供する通信教育「進研ゼミ」の英語オプション教材「オンラインスピーキング」に、表情・感情認識AIを活用し、レッスン中の講師の表情とジェスチャーをリアルタイムに解析できるシステムを開発・納入した。ベネッセでは、このシステムで得られたデータを講師への即時フィードバックやレッスン品質の傾向把握などに活用し、講師の指導品質向上を図っていく考え。</p>
2022/6/22	<p>CAC、千葉大学病院およびメディエイドが共同で「医師間オンラインコンサルテーションシステム」の実証実験を開始 ～ 症例に関する相談や紹介で、地域医療機関から専門病院等へのアクセスをより簡便かつ効率的に～</p> <p>CAC、千葉大学病院およびメディエイドは共同で、地域医療機関の医師が大学病院等の医師に症例等の相談ができる「医師間オンラインコンサルテーションシステム」のPoC（Proof of Concept：実証実験）を開始。従来、主に電話でやり取りしていたためスケジュール調整などの負荷が高かった、地域医療機関の医師から専門病院の医師への治療相談や患者紹介を、本システムを利用することで容易にかつセキュアな状態で可能にするもの。これにより、高度かつ専門的な医療を必要とする患者に、適時・適切な医療提供が行われる可能性が少しでも高まることを目指す。</p>





参考：主要ニュース(2/2)

2022/7/1	<p>CAC、「秘書室システムOlive」メジャーバージョンアップ版を提供開始 ～ 操作性を改善し、マルチデバイスにも対応 ～</p> <p>CACは、企業の秘書業務を支援するグループウェア「秘書室システムOlive」のメジャーバージョンアップ版を提供開始。操作性の改善、利便性の向上やマルチデバイス対応に加え、リモートワークへの対応なども行うことで、秘書業務における多様な働き方のニーズに合わせた。</p>
2022/7/5	<p>CAC、医療従事者向け会員サイトプラットフォームの構築・運用サービスを開始 ～ 製薬企業のデジタルプロモーション推進をサポート ～</p> <p>CACは、医療従事者向け会員サイトプラットフォームの構築・運用サービスの提供を開始。本サービスは、製薬企業が医療従事者向けに情報提供等を行うための会員制サイトの設計・構築から保守・運用までをCACがワンストップで提供する。</p>



お問合せ先

経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ

TEL : 03-6667-8010 E-mail : prir@cac.co.jp

<https://www.cac-holdings.com/>